



ミラノール顆粒11% 集団洗口溶解瓶S 洗浄マニュアル

ミラノール集団洗口専用溶解瓶は、ポンプの内部に水分が残っているとカビが発生する可能性があります。洗浄後は、よく乾燥させるよう気を付けてください。ここでは、カビを発生させにくくする洗浄方法を記載していますが、**繰り返し使用**することで溶解瓶の**材質は劣化**し、細菌やカビ類が付着しやすくなります。不具合が発生したり、汚れが取れにくくなった場合は**溶解瓶を交換**してください。

洗浄方法

「簡易洗浄の場合」と「市販の消毒液を使用する場合」の2つを想定して、カビを発生させにくくする洗浄方法の例を記載しています。それぞれの現場にあわせた方法で洗浄を行ってください。

(1) 簡易洗浄の場合

使用後の溶解瓶を食器用洗剤で洗い、しっかりと水洗してください。ポンプ部分は、複数回押しして、内部をしっかりと洗浄します。最後に、70℃以下に設定した乾燥機で水分を完全に乾燥させてから、湿気の少ないところに保管してください。使用前には、ポンプ部分を含む溶解瓶を、水道水または飲料水を使って洗ってください。

(2) 市販の消毒液を使用する場合

2-1) 消毒用エタノールの場合

使用後の溶解瓶を食器用洗剤で洗い、しっかりと水洗してください。ポンプ部分は、複数回押しして、内部をしっかりと洗浄します。水洗後、消毒用エタノールの使用方法に従って溶解瓶を消毒してください。特にポンプ部分は、複数回押しして消毒液を満たすようにします。消毒後はよく乾燥させてから、湿気の少ないところに保管してください。消毒用エタノールは水よりも蒸発しやすいですが、乾燥機を使って乾かしても問題ありません。使用前には、ポンプ部分を含む溶解瓶を、水道水または飲料水を使って洗ってください。

2-2) その他の消毒液の場合（塩化ベンザルコニウム液など）

使用後の溶解瓶を食器用洗剤で洗い、しっかりと水洗してください。ポンプ部分は、複数回押しして、内部をしっかりと洗浄します。水洗後、使用する消毒液の使用方法に従って溶解瓶を消毒してください。特にポンプ部分は、複数回押しして消毒液を満たすようにします。消毒後は、水でよく洗い、乾燥させてから湿気の少ないところに保管してください。乾燥機を使って乾かしても問題ありません。

使用前には、ポンプ部分を含む溶解瓶を、水道水または飲料水を使って洗ってください。



株式会社ビーブランド・メディコーデンタル

〒533-0031 大阪市東淀川区西淡路5丁目20番19号
TEL 06-6370-4182 FAX 06-6370-4184